

# 空き家の現状

環境部 環境保全課

# 空家等対策の目的と方法

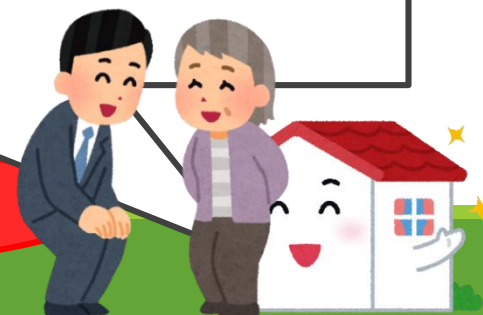
## 目的

- ①老朽化や管理不全により**周辺の生活環境を著しく悪化させている空家等を減少**
- ②**新たな空家等の発生を予防**

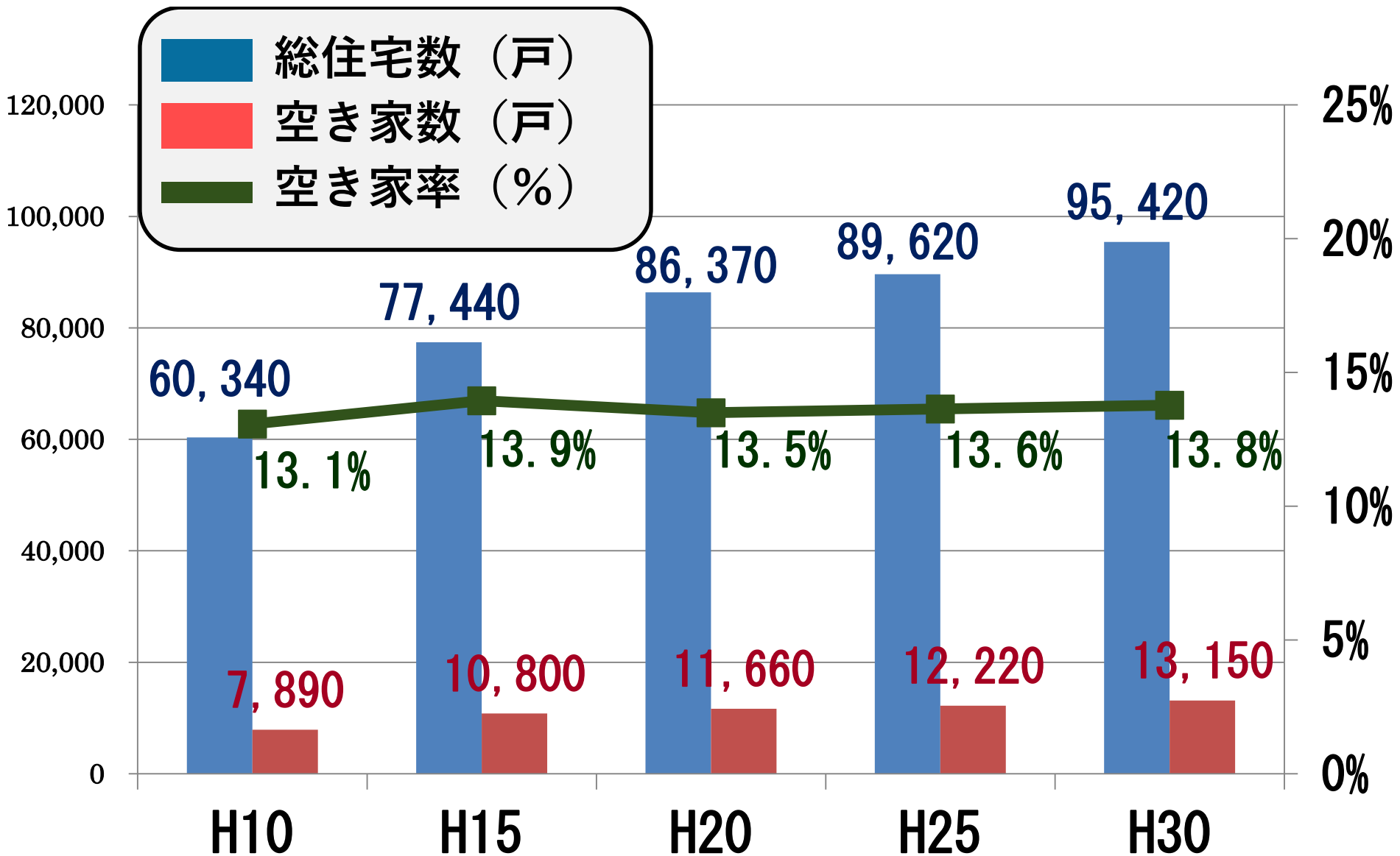
## 具体的な方法

- ①空家等の適切な管理の推進
- ②周辺住民や所有者からの空家等に関する苦情や相談の対応

地域住民の生活環境の保全を目指す



# 本市の空き家の現状 (住宅数、空き家数、空き家率)



# 本市の空き家の現状

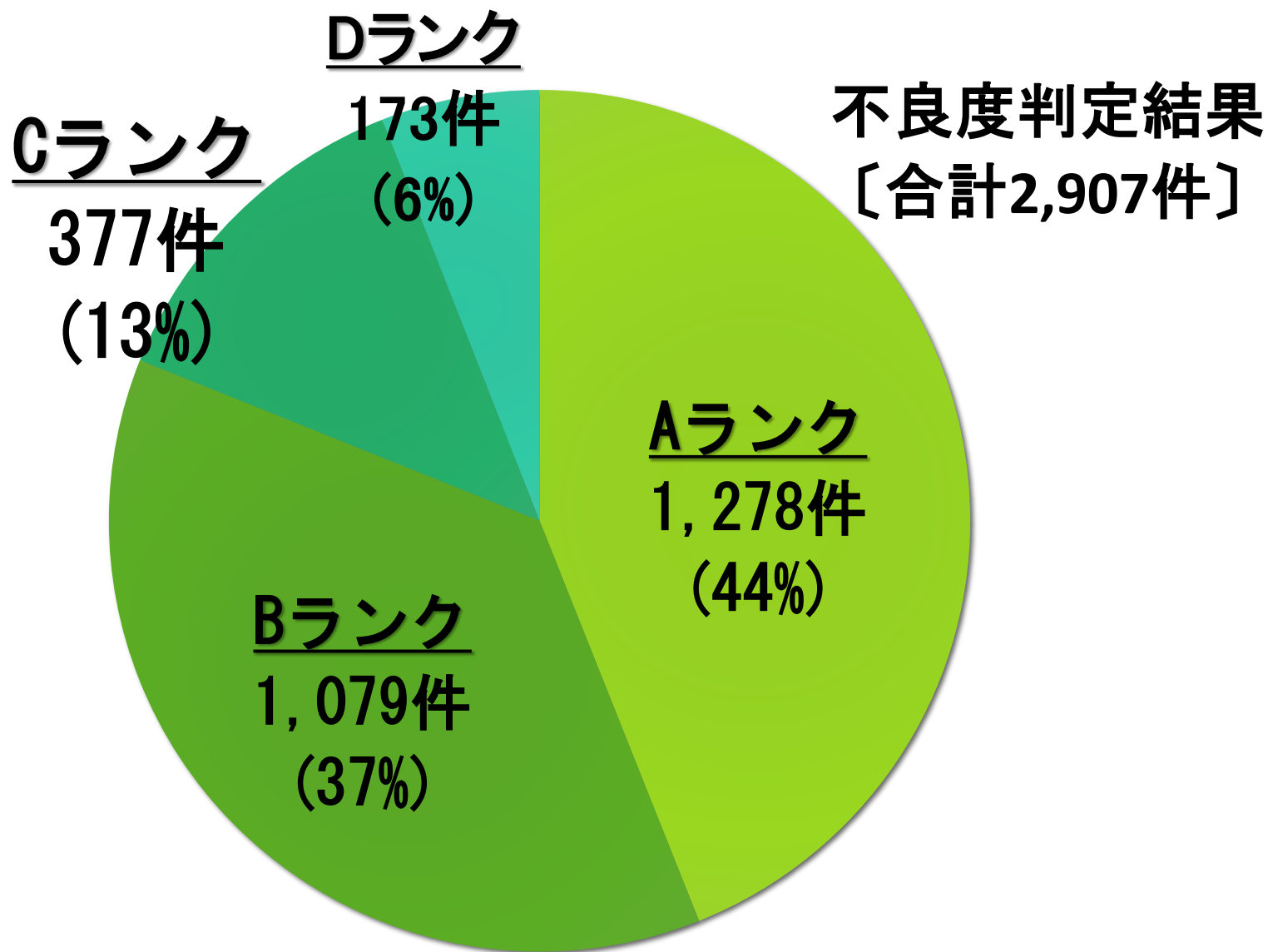
(利活用可能性)

ランク	判定内容	点数	件数
<b>A</b>	現況のままでも利用可能	0点	1,278件
<b>B</b>	比較的小規模な修繕で利用可能	1～49点	1,079件
<b>C</b>	現況のままの利用は困難	50～99点	377件
<b>D</b>	現況のままの利用は不可能	100点以上	173件
<b>合計</b>			<b>2,907件</b>

市内の空家等件数（令和2年度末）

# 本市の空き家の現状

(利活用可能性)



市内の空き家等件数 (令和2年度末)

# 第2次空家等対策計画の目標と対策

## 目標1 管理不全な空家等の発生予防の推進

対策1-1 市民への情報発信

対策1-2 周辺住民からの相談対応

## 目標2 空家等の適切な管理の推進

対策2-1 関係団体と連携した相談体制の充実

対策2-2 空き家除却補助事業等

対策2-3 空家等の対策の実施体制

## 目標3 空家等の利活用の推進

対策3-1 移住者支援空き家改修補助事業

対策3-2 空き家情報バンク事業